

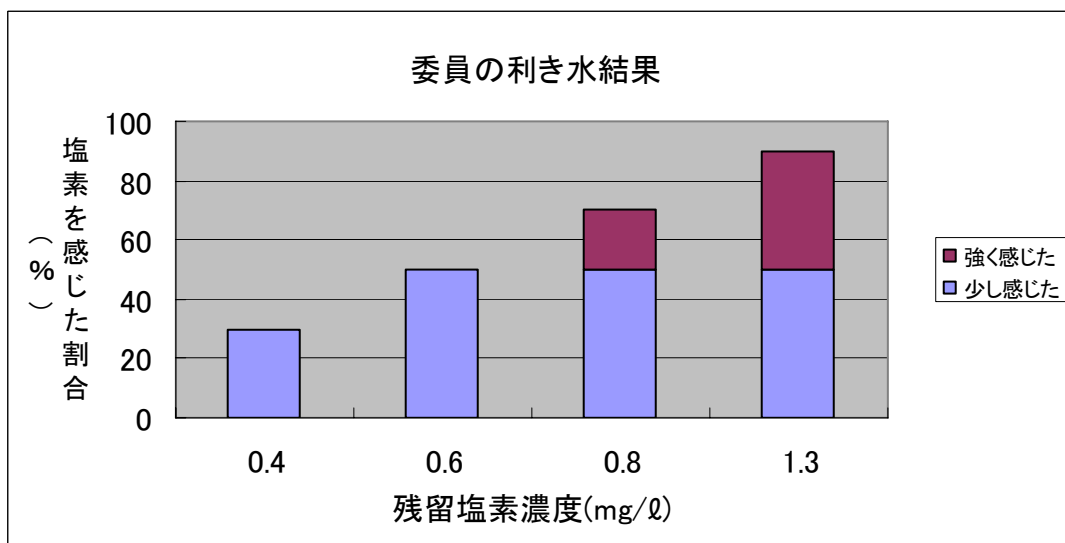
## 第2回懇話会の利き水結果報告

1. 開催日 平成18年6月20日(火)
2. 場所 千葉県水道局柏井浄水場大会議室
3. 参加者 懇話会委員 10名 (水道局職員 8名)
4. 目的 委員の皆様へ、水質目標を検討していただくため、おいしい水の要件である残留塩素濃度についての利き水を行った。
5. 利き水の方法  
柏井浄水場東側施設の活性炭吸着池出口水を用い、残留塩素濃度を段階的に調整し、利き水を実施した。
6. 残留塩素の濃度  
(1)0.4 mg/l (2)0.6 mg/l (3)0.8 mg/l (4)1.3 mg/l

### 7. 結果

#### (1) 委員による結果

0.4 mg/lで委員の30%の方が、0.6 mg/lで50%、0.8 mg/lで70%、1.3 mg/lで90%の方が塩素のおいしさを感知した。その中で強く感じた割合は、0.8 mg/lで20%、1.3 mg/lで40%であった。

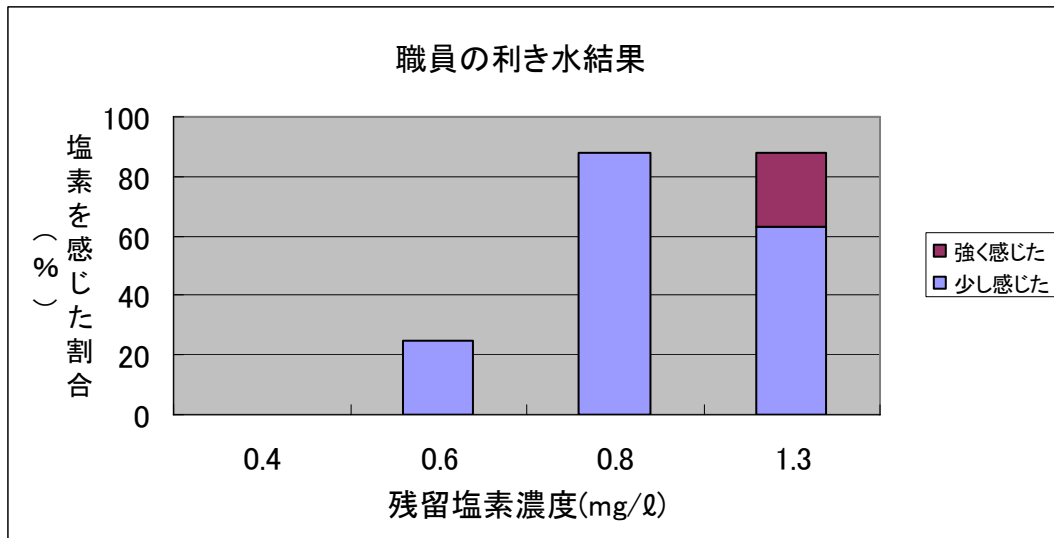


## 感想

- 臭いはどれもあまり強く感じないが、口に入れて飲んだところ、3番から塩素の味がし、4番になるとさらに濃くなったように感じた。
- 1以外はほとんど感じ方が同じに思える。
- 普通の水道水よりおいしく、あまり残留塩素の違いを感じない。水のおいしさは残留塩素の違いとばかりは言えないのだなと思った。
- 2→おいしく感じる。4→まったくにおわない、さっぱりしている。前回利き水をした時より全てがおいしく感じた。くさいとはいっても、マズサにはつながらない。
- あまり差を感じなかった。においの差はなかった。塩素の味とは、この後味のことなのか？というくらいであまり気にならない。
- 1, 2, 3, 4の違いは大きくはわからないが、無塩素の水と比べると、塩素の存在を感じる。3, 4はいつも飲んでる味だった。
- それほど差は感じられない。
- 無塩素の水と比較とした場合、後になる程、目標物が曖昧になる。但し、3, 4においては、明らかに感じるモノあり。1, 2においては、感覚はあるものの、定量化、比較化できるものでなかった。
- においについては、嗅いでいるうちに感じなくなる傾向にあるので、何度もサンプルをのみ続けているうちに、全てが同じように感じられる。
- 評価に差はつけたものの、サンプル1～4の差は結果として大きな差は無いように思える。

## (2) 当局職員による結果

同日の当局職員による結果では、0.4 mg/l においを感じた職員はいなかったが、0.6 mg/l で25%、0.8 mg/l と1.3 mg/l で88%の職員が塩素のおいを感知した。その中で強く感じた割合は、1.3 mg/l で25%であった。



### 感想

- ・ フタを開いた時は感じるが、フタを開け続けると感じなくなる。
- ・ フタを開けたときには塩素臭を感じたが、開放したままでは殆んどわからなかった。
- ・ においと味を区別してみたら。においはするけど味はしないというのがある。
- ・ においと味は感じ方が違う。
- ・ フタをとって少し経過したのちには、どれも塩素臭を感じない。
- ・ サンプル1は最初フタをあけた時だけわずかに塩素臭を感じた。サンプル3、4は後味として感じられる。
- ・ におい、味とも、ほとんど感じない。開けた瞬間、多少においを感じた気がした。
- ・ すべておいしく感じました。

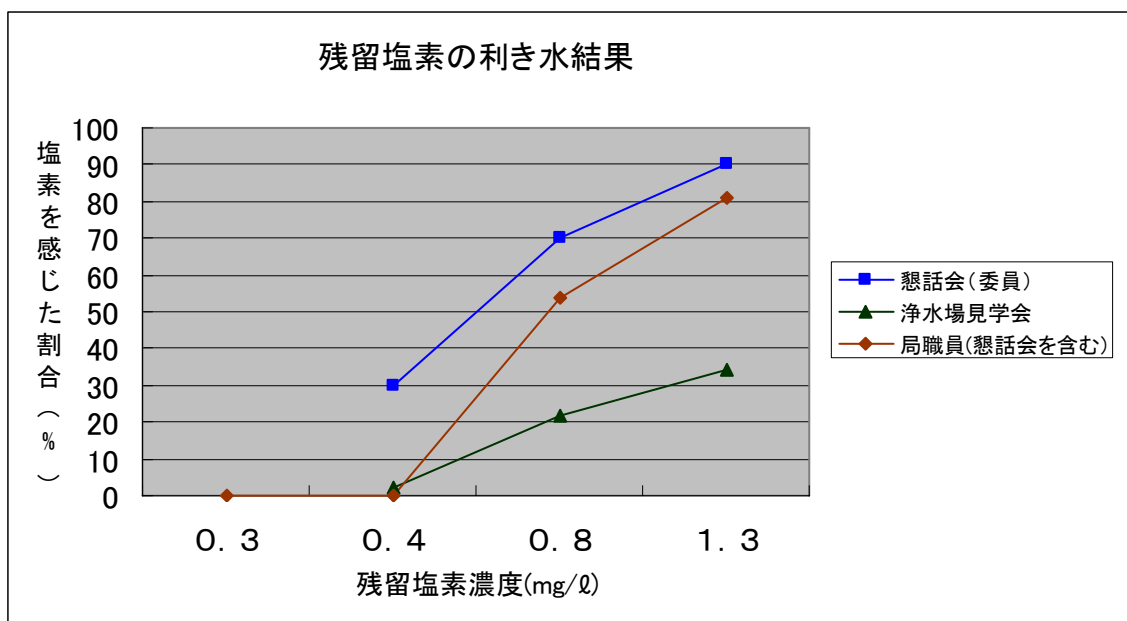
(3) その他の利き水結果

① 水道局職員による事前調査（資料1）の結果

0.3 mg/lで、においを感じた職員はいなかったが、0.8 mg/lで54%、1.3 mg/lでは81%の職員が感知した。

② 浄水場見学会（資料2）の結果

0.4 mg/lで見学者の2%の方が、0.8 mg/lで22%、1.3 mg/lでは34%の方が塩素のにおいを感じた。



(資料1)

### 残留塩素を感じる濃度調査の結果 (事前調査)

第2回懇話会での利き水(残留塩素の濃度の違い)の事前調査を水道局職員で行った結果は、残留塩素0.3mg/lで塩素臭を感じる職員はいなかったが、0.5mg/lで15%の職員が、0.8mg/lで48%、1.0mg/lで75%、1.3mg/lで80%の職員が塩素臭を感じた。

#### 1. 水質センター職員による調査

(1) 調査日 平成18年5月16日

(2) 参加人数 20人

(3) 結果(塩素臭を感知した職員の割合)

0.3mg/l 0%

0.5mg/l 15%

0.8mg/l 50%

1.0mg/l 75%

1.3mg/l 85%

#### 2. 本局職員による調査

(1) 調査日 平成18年5月25日

(2) 参加人数 24人

(3) 結果(塩素臭を感知した職員の割合)

0.3mg/l 0%

0.8mg/l 46%

1.3mg/l 75%

2.0mg/l 88%

(参考)

水道局職員による調査の総合結果

0.3mg/l 0% (計52人中0人)

0.8mg/l 54% (計52人中28人)

1.3mg/l 81% (計52人中42人)

①水質センター職員による調査(20人)

②本局職員による調査(24人)

③第2回懇話会利き水(8人)

(資料2)

## 浄水場見学会における利き水の結果

6月3日浄水場見学会において187名のお客様に参加していただき、利き水を行った結果、残留塩素0.4mg/lでは、ほとんどの人が塩素臭を感じなかったが、0.8mg/lでは22%の人が、1.3mg/lでは34%の人が塩素臭を感じると回答した。

男女の差は認められなかったが、年齢別では高齢になればなるほど塩素臭に対する感度は低く、70歳以上では1.3mg/lでもほとんどの人が塩素臭を感じなかった。

今回の利き水では、0.4mg/lで感じるとしているにもかかわらず1.3mg/lで感じないとするなど、矛盾する回答が半分以上あり、解析に使用できなかった。

### 1. 参加者 187名

栗山浄水場	37名
柏井浄水場	77名
北総浄水場	36名
福増浄水場	37名

### 2. 残留塩素の感知濃度（塩素臭を感知した人の割合）

0.4mg/l	2%
0.8mg/l	22%
1.3mg/l	34%

### 3. 男女別の感知濃度（塩素臭を感知した人の割合）

0.4mg/l	男	2.7%	女	2.7%
0.8mg/l	男	21.6%	女	21.6%
1.3mg/l	男	43.2%	女	24.3%

### 4. 年齢別の感知濃度（塩素臭を感知した人の割合）

#### 年齢別の感知濃度（%）

	10代	30代	40代	50代	60代	70代
0.4mg/l	14.3	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0
0.8mg/l	71.4	57.1	40.0	11.1	13.3	0.0
1.3mg/l	85.7	71.4	70.0	11.1	20.0	6.3

\*20代は、解析できる回答なし